

令和3年度 第1回 浜松市中央卸売市場開設運営協議会
会 議 録

- 1 開催日時 令和3年12月17日(金) 午前10時00分から午前11時00分まで
- 2 開催場所 浜松市中央卸売市場 中央棟2階 大会議室
- 3 出席状況
出席委員(10名) 会長：森山一郎、副会長：松井英司
石川盛一郎、岡野晴芳、影山太翼、櫻井秀己
原田篤郎、伊藤栄一、宮田綾子、加藤弥生
事務局(7名) 農林水産担当部長 清水克
中央卸売市場長 鈴木克幸
中央卸売市場長補佐 高柳光男
中央卸売市場専門監 水谷寿樹
管理グループ長 浅井祐城
業務グループ長 古橋育三
管理グループ 山下翔平
市場再整備基本構想策定支援業務受託者(3名)
パシフィックコンサルタンツ(株) 井爪康夫、有田義隆、今澤亮子
欠席委員(0名) なし
- 4 傍聴者(2名) 報道関係者2名
- 5 会議内容
議題
(1)令和3年度の活動について
①市場活性化事業について
②施設整備について
(2)市場再整備について
(3)その他
- 6 会議録作成者 水谷寿樹
- 7 記録の方法 発言者の要点記録(録音の有無：有)
- 8 会議記録

1 開会

(市場長補佐)

2 開設者あいさつ

(清水克農林水産担当部長)

日頃から、市場の運営や市政全般について、ご理解ご協力をいただき深く感謝している。
また、新型コロナウイルス対策や自然環境の多様な変化においても、皆さまの努力により
安全安心な生鮮食料品の供給体制への取り組みに感謝している。

本日は市場再整備について、昨年度のあり方研究会の議論を踏まえ、今年度から来年度にかけて基本構想を策定していくため、忌憚ないご意見をいただきたい。

3 会長あいさつ

(森山一郎会長)

市場再整備は時間のかかるテーマである。昨今、製品の流通も多様化している。これまで通り製品流通のインフラとして市民生活を支えるということであるが、インターネットのプラットフォームを使い生産者が直接販売するということが可能な状況になってきた。そういった中で、市場流通のあり方についても考えていく必要がある。浜松ならではの付加価値は何かをしっかりと議論していかなければならない。そういったことを踏まえ、実りのある議論をお願いしたい。

4 委員の紹介

(市場長補佐)

今回から委員1名が交代した。

5 議題

(1) 令和3年度の活動について

- ①市場活性化事業について
- ②施設整備について

事務局より

(資料1) 市場活性化事業

(資料2) 施設整備

について説明

(森山会長)

事務局からの説明について、意見や質問等があればお願いしたい。

【意見・質疑】

なし。

(2) 市場再整備について

事務局より

(資料3) サウンディング型市場調査の結果概要

(資料4) 市場関係者意向調査結果概要

(資料5) 再整備方針と施設整備コンセプトの設定

について説明

(森山会長)

事務局からの説明について、意見や質問等があればお願いしたい。

【意見・質疑】

(影山委員)

今の市場形態のイメージがどう変わるのか。市場内での売買がICTによって荷の移動だけとなるのか。

(事務局)

将来的に、今の取引形態は変わらない。ICTやDXについては、コロナ禍を経験した中で対面式だけではなく、例えばインターネット販売等、場内事業者が戦略的に考えていけばという考え方を書き出したものである。

(影山委員)

工事は何年後から始まるのか。

(事務局)

令和3年から4年にかけて基本構想の素案を策定しパブリックコメントを行い、基本構想を策定する。その後、基本計画を作成する。民間活力を導入すると仮定した場合、令和6年に事業者募集の準備を行い令和7年に契約、最短で令和8年以降の着手を目指している。

(宮田委員)

市場は規模が大きく、24時間稼働しているため、代替地が設けられれば再整備ができると思うが、現実的に難しいと思う。老朽化が直近の課題である。主婦目線から見ると、安心安全な生産物が手に入る事が大事である。

(森山会長)

安心安全の担保ということである。

(事務局)

ここは公設市場である。今は市が持っている市場であるため、市が関与していかなければならないが、民間事業者が施設の運営に手を出せる可能性もある。市場法の中でも民間が開設者となる事が可能である。市場は、安心安全な生鮮食料品の供給が大前提であるため、今後も市が関与し、将来的には流通の効率化や施設の低温化などを含めた再整備を進めていく必要がある。

サウンディング調査の中で、場内で仮移転を行い順次建替えを実施していくことが可能であるという意見があった。また、青果、水産の片方を別の場所に仮移転し、建物を建設後戻すことを実施すれば全体の工期短縮となるという提案もあった。これらについても今後検討していく。

(松井委員)

逆算して全てのことを進めていかないと先に進まない。何年に新市場でスタートするという数字的なものを示していただきたい。

(事務局)

順調に進めば令和8年以降の着手となる。基本構想の中にスケジュールを盛り込みながら示せるようにしていきたい。工事期間については、民間事業者のノウハウやアイデアを取り入れながら基本構想を策定していきたい。

(3) その他

事務局より

- ・市場概要（令和3年度版）の配布
- ・令和3年度の視察（令和3年度は中止）

について説明

【報告】

事務局より

- ・年度内に第2回 開設運営協議会を開催する。

6 閉会